

Cisco Compute Hyperconverged with vSAN

HCIVS245C M8 All-NVMe vSAN 対応ノード

このマニュアルの印刷版は単なるコピーであり、必ずしも最新版ではありません。最新のリリースバージョンについては、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/hyperconverged-infrastructure/compute-hyperconverged/datasheet-listing.html>



目次

| | |
|---|----|
| 概要 | 3 |
| 詳細図 | 4 |
| シャーシ正面図 | 4 |
| シャーシの背面図 | 5 |
| サーバ本体の標準機能と特長 | 7 |
| サーバの構成 | 9 |
| ステップ 1 サーバ SKU を確認する | 10 |
| ステップ 2 AI インテント (オプション) | 11 |
| ステップ 3 管理モードを選択する (必須) | 12 |
| ステップ 4 ライザーカードを選択する (必須) | 13 |
| ステップ 5 CPU を選択する | 15 |
| ステップ 6 メモリを選択する | 18 |
| メモリ構成と混合ルール | 19 |
| ステップ 7 ドライブを選択 (必須) | 20 |
| ステップ 8 オプション カードを選択します | 22 |
| オプションの PCIe オプション カード アクセサリを選択する | 24 |
| ステップ 9 GPU カードを選択する (オプション)、ページ | 25 |
| ステップ 10 電源ユニットを注文する | 27 |
| ステップ 11 入力電源コードを選択する | 28 |
| ステップ 12 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケー ブル マネジメント アームを選択する | 32 |
| ステップ 13 セキュリティ デバイスを選択する (オプション) | 33 |
| ステップ 14 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する (オプション) | 34 |
| 参考資料 | 35 |
| シャーシ | 35 |
| ライザー カードの設定とオプション | 37 |
| ライザー 1A | 37 |
| ライザー 1B | 38 |
| ライザー 2A | 39 |
| ライザー 3A | 40 |
| ライザー 3B | 41 |
| ライザー 3C | 42 |
| シリアル ポートの詳細 | 43 |
| KVM ケーブル | 43 |
| 技術仕様 | 44 |
| 寸法と重量 | 44 |
| 電源仕様 | 46 |
| 環境仕様 | 50 |
| コンプライアンス要件 | 51 |

概要

VMware vSAN Express Storage Architecture (ESA) は、ESXi ハイパーバイザの一部としてネイティブに実行されるソフトウェア定義型のストレージソリューションです。複数のホストからローカル ストレージを集約して、vSAN クラスタ内のすべてのホストからアクセス可能なリモート対応マシン用の共有ストレージ プールを作成します。

vSAN ソリューションを利用した Cisco コンピューティング ハイパーコンバージドは、コンピューティング、ストレージ、ネットワーキングを単一のソフトウェア定義型インフラストラクチャに統合する専用プラットフォームです。Cisco と VMware by Broadcom は協力して、最新のワークロード向けに堅牢なでスケーラブルな高性能のハイパーコンバージドインフラストラクチャ (HCI) ソリューションを提供しています。

VMware vSAN 対応ノードは、IT のお客様にエンタープライズグレードのストレージパフォーマンスと信頼性を提供するために、Broadcom とシスコによって事前構成およびテストされ、共同認定されています。vSAN 対応ノードとして認定された Cisco UCS® サーバに導入すると、お客様はハードウェア使用率を最大化し、運用を簡素化し、ビジネスの成長に合わせて拡張できる堅牢なハイパーコンバージドインフラストラクチャスタックを確実に構築できます。

Cisco Compute Hyperconverged HCIVS245C M8 All-NVMe vSAN 対応ノード。サーバーは、2U フォーム ファクタ、シングル ソケット設計で、AMD EPYC™ CPU を搭載しています。サーバーは次の機能を提供します。

CPU:

- 最大 2 基の第 5 世代 AMD EPYC™ CPU、プロセッサあたり最大 160 コアまたは

メモリ:

- 24 x 256GB DDR5-6400 DIMM、第 5 世代 AMD EPYC™ プロセッサを搭載したシングルソケット構成
- 最大 6 TB のキャパシティ。

サーバーの正面図と背面図については、[図 1、\(3 ページ\)](#) を参照してください。

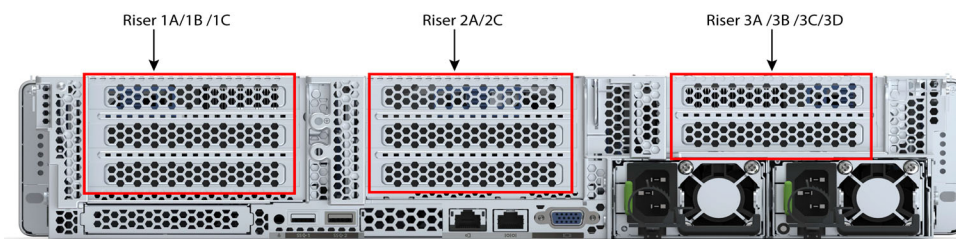
図 1 Cisco Compute Hyperconverged HCIVS245C M8 All-NVMe vSAN 対応ノード

24 台の前面ドライブが NVMe (前面に最大 4 台の直接接続 NVMe ドライブ) であり、オプションで 4 台の直接接続 NVMe 背面ドライブです

正面図



背面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は [図 3、\(5 ページ\)](#) を参照)

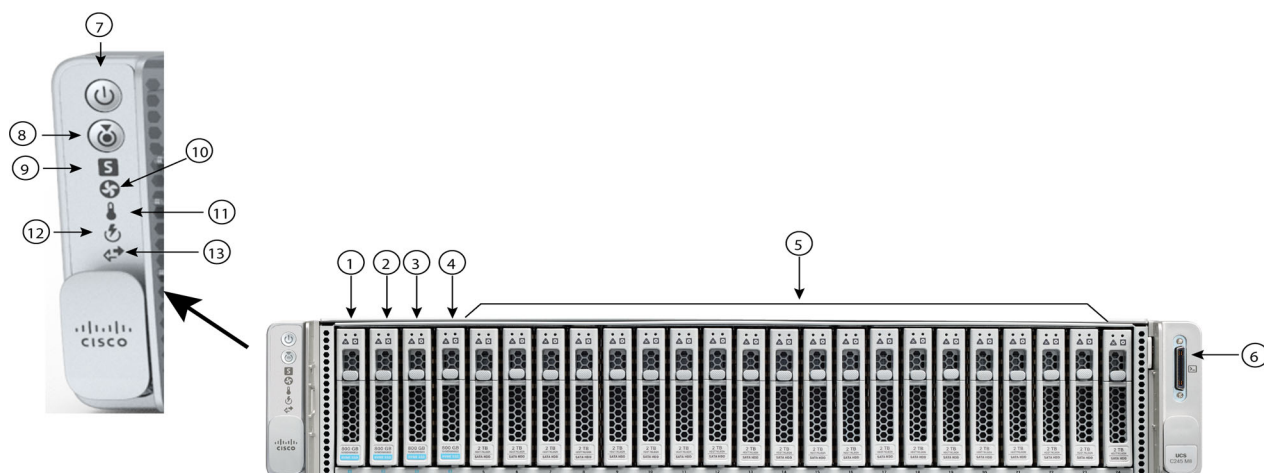


詳細図

シャーシ正面図

図2 は、24 台の前面ドライブが NVMe（前面に最大 4 台の直接接続 NVMe ドライブ）であり、オプションで 4 台の直接接続 NVMe 背面ドライブを示しています。

図 2 シャーシ正面図

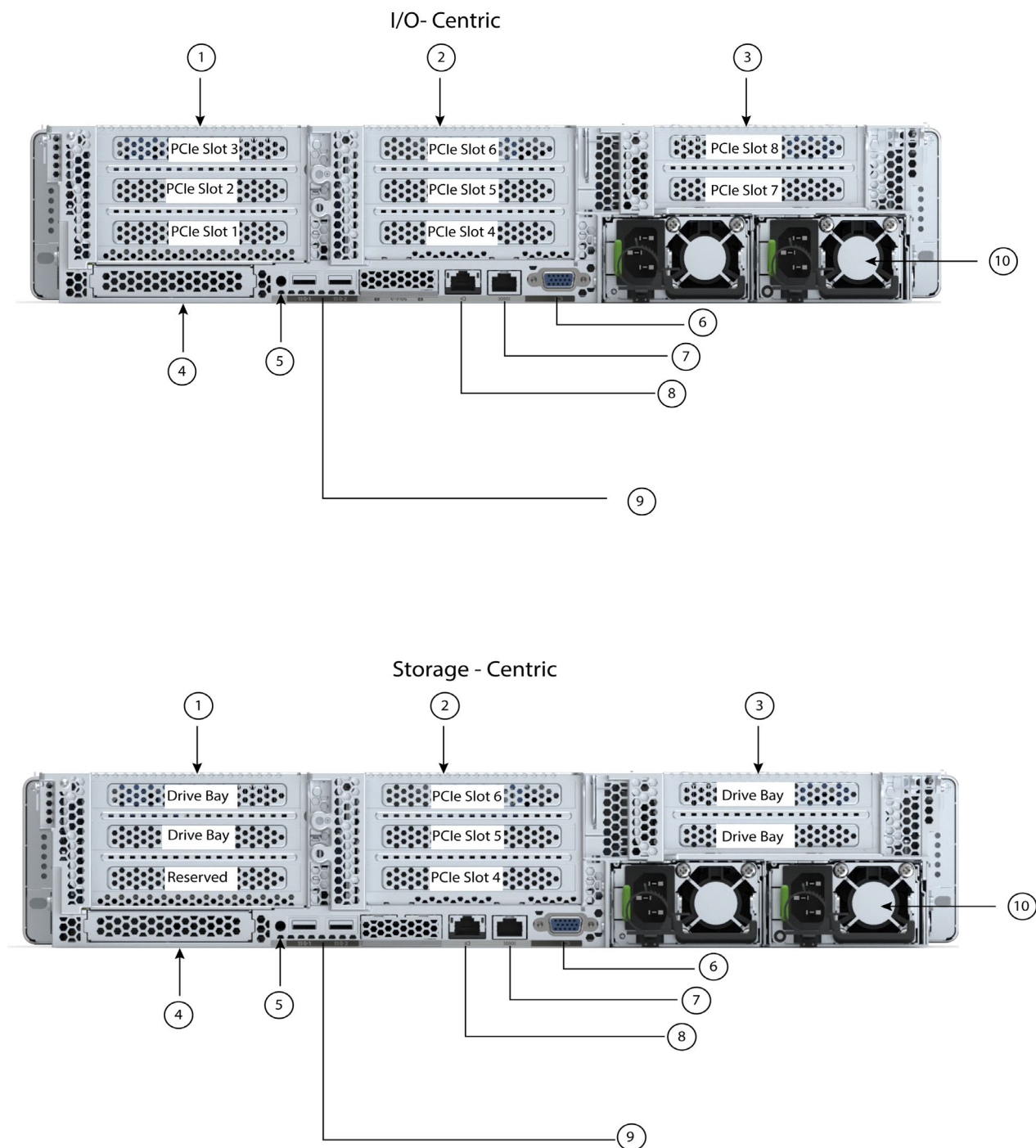


| | | | |
|-------|---|----|------------------------|
| 1 ~ 4 | 前面で最大 4 台の直接接続 NVMe ドライブをサポート | 9 | システム ステータス LED |
| 5 | 1 ~ 24 SAS/SATA/NVMe SSD をサポート | 10 | ファン ステータス LED |
| 6 | KVM コネクタ (USB 2.0 X 2、VGA X 1、シリアル コネクタ X 1 を装備した KVM ケーブルで使用) | 11 | 温度ステータス LED |
| 7 | 電源ボタン / 電源ステータス LED | 12 | 電源装置ステータス LED |
| 8 | ユニット識別ボタン /LED | 13 | ネットワーク リンク アクティビティ LED |

シャーシの背面図

図 3 に、背面パネルの外部機能を示します。

図 3 シャーシの背面図



| | | | |
|---|--|----|-----------------------|
| 1 | <p>次の 3 つのライザー 1 オプションがあります。</p> <p>ライザー 1A (I/O 中心、第 4 世代、CPU1 制御)</p> <p>3 つの第 4 世代 PCIe スロットをサポート :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x8、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 3 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です <p>ライザー 1B (ストレージ中心、CPU1 制御)</p> <p>2 つのドライブ ベイをサポート :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 1 は予約されています ■ ドライブ ベイ 102、x4、NVMe ■ ドライブ ベイ 101、x4、NVMe <p>ライザー 1C (I/O 中心、第 5 世代、CPU1 制御)</p> <p>2 つの第 5 世代 PCIe スロットをサポート :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です | 6 | VGA 表示ポート (DB15 コネクタ) |
| 2 | <p>ライザー 2 には 2 つのオプションがあります。</p> <p>ライザー 2A (I/O 中心、第 4 世代、CPU2 制御)</p> <p>3 つの第 4 世代 PCIe スロットをサポート :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x8、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 6 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です <p>ライザー 2C (I/O 中心、第 5 世代、CPU2 制御)</p> <p>2 つの第 5 世代 PCIe スロットをサポート :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です | 7 | COM ポート (RJ45 コネクタ) |
| 3 | <p>ライザー 3 には 3 つのオプションがあります。</p> <p>ライザー 3A (I/O 中心、CPU2 制御)</p> <p>次の 2 個の PCIe スロットをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 7 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、GPU なしです ■ スロット 8 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、GPU なしです <p>ライザー 3B (ストレージ中心、CPU2 で制御)</p> <p>2 つのドライブ ベイをサポート :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ 104、x4、NVMe ■ ドライブ ベイ 103、x4、NVMe <p>ライザー 3C (GPU 用 CPU2 コントロール)</p> <p>1 つの PCIe スロットをサポート :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 7 は 1 個のフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 8 はダブル幅 GPU によってブロックされています (未使用) <p>ライザー 3D (ストレージ中心、CPU2 で制御)</p> <p>2 つのドライブ ベイをサポート :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ 105、x4、NVMe ■ ドライブ ベイ 106、x4、NVMe | 8 | 1 GbE 専用イーサネット管理ポート |
| 4 | モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 カード スロット (x16) | 9 | USB 3.0 ポート (2 個) |
| 5 | システム ID プッシュボタン / LED | 10 | 電源装置 (2 台) |

サーバ本体の標準機能と特長

表 1 にサーバ本体の機能と特徴を示します。サーバの構成方法（プロセッサ数、ディスクドライブ、メモリキャパシティなど）については、[サーバの構成 \(9 ページ\)](#) を参照してください。

表 1 機能および特長

| 機能 / 特長 | 説明 |
|--------------|--|
| シャーシ | 2 ラック ユニット (2RU) シャーシ |
| CPU | <ul style="list-style-type: none"> ■ 3D V-Cache™ テクノロジー プロセッサまたは 1 基または 2 基の AMD EPYC™ 9005 シリーズプロセッサを搭載した ■ 1 つまたは 2 つの AMD EPYC 97x4、9004 シリーズ、および 9004 シリーズ |
| メモリ | Registered DIMM (RDIMM) 用スロット x 24 |
| マルチビット エラー保護 | このサーバはマルチビット エラー保護をサポートします。 |
| ビデオ | <p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) は、Matrox G200e ビデオ / グラフィックス コントローラを使用してビデオを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。 ■ 組み込み DDR メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします（デフォルトで 8 MB がビデオ メモリに割り当てられます） ■ 最大 1920 X 1200 16bpp、60Hz のディスプレイ解像度をサポートします。 ■ 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC ■ 第 1 世代の速度で動作するシングル レーン PCI-Express ホスト インターフェイス |
| 電源サブシステム | <p>以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大 2 つ選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1050 W (DC) ■ 1200 W (AC) ■ 1600 W (AC) ■ 2300 W (AC) <p>最低 1 台の電源ユニットが必須です。さらに 1 台を追加して 1 + 1 の冗長性を確保できます。</p> |
| 前面パネル | 前面パネルコントローラはステータスインジケータおよびコントロールボタンを装備しています。 |
| ACPI | このサーバは、Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) バージョン 6.3 をサポートしています。 |
| ファン | ホットスワップ可能なファン（前面から背面への冷却用エアフロー）X 6 |
| Infiniband | InfiniBand アーキテクチャは PCIe スロットで使用可。 |
| 拡張スロット | <ul style="list-style-type: none"> ■ ライザー 1A（第 4 世代 PCIe スロット X 3） ■ ライザー 1B（ドライブ ベイ X 2） ■ ライザー 1C（第 5 世代 PCIe スロット） ■ ライザー 2A（第 4 世代 PCIe スロット x 3） ■ ライザー 2C（第 5 PCIe スロット x 2） ■ ライザー 3A（第 4 世代 PCIe スロット x 2） ■ ライザー 3B（ドライブ ベイ x 2） ■ ライザー（フルハイト、ダブル幅 GPU x 1） ■ ライザー 3D（ドライブ ベイ x 2） <p>ライザー 1、ライザー 2、およびライザー 3 のバリエーションの詳細については、ライザー カードの設定とオプション (37 ページ) を参照してください。</p> |

| 機能 / 特長 | 説明 |
|--|--|
| インターフェイス | <ul style="list-style-type: none"> ■ 背面パネル <ul style="list-style-type: none"> • 1 つの 1Gbase-T RJ-45 管理ポート • RS-232 シリアル ポート (RJ45 コネクタ) x 1 • DB15 VGA コネクタ x 1 • USB 3.0 ポートコネクタ x 2 • 各種のインターフェイス カードを搭載できるフレキシブル モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 スロット x 1 ■ 前面パネル <ul style="list-style-type: none"> • KVM コンソールコネクタ x 1 (USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート (RS232) RJ45 コネクタ x 1 を装備) |
| 内部ストレージデバイス | <ul style="list-style-type: none"> ■ 最大 4 台の前面 NVMe SSD ■ オプションで最大 4 台の SFF 背面 NVMe ドライブ <p>他のストレージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ マザーボード上のミニストレージ モジュールコネクタは、2 つの SATA M.2 SSD を保持するブート最適化 RAID コントローラキャリアをサポートします。キャパシティの異なる SATA M.2 SSD の同時使用はサポートされません。 ■ ファームウェアおよびその他のユーザー データのステージング用の 8GB FlexMMC ユーティリティ ストレージ。8GB FlexMMC ストレージは、M8 のマザーボードに組み込まれています |
| 組み込み管理プロセッサ | <p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ (BMC)。</p> <p>CIMC の設定に応じて、1GE 管理専用ポートまたは Cisco 仮想インターフェイス カード (VIC) を介して CIMC にアクセスできます。</p> <p>CIMC はサーバ内の特定のコンポーネント (Cisco 12G SAS HBA など) を管理します。</p> |
| モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / Open Compute Project (OCP) 3.0 スロット | <p>マザーボードの mLOM/OCP 3.0 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Cisco 仮想インターフェイス カード ■ OCP 3.0 ネットワーク インターフェイス カード |
| ファブリック インターコネクト | Cisco UCS 6454、64108 および 6536 ファブリック インターコネクトと互換性があります |
| UCSM | UCS Manager (UCSM) 4.3(2) 以降は、ファブリック インターコネクト内で実行され、一部のサーバ コンポーネントを自動的に検出してプロビジョニングします。 |
| Intersight | Intersight は、サーバ管理機能を提供します。 |
| CIMC | Cisco Integrated Management Controller 4.3(1) 以降 |
| ファームウェア規格 | <ul style="list-style-type: none"> ■ UEFI 仕様 2.9 ■ ACPI 6.5 ■ SMBIOS バージョン 3.6 |

サーバの構成

Cisco Compute Hyperconverged HCIVS245C M8 All-NVMe vSAN 対応サーバを構成するには、次の手順に従います。

- [ステップ 1 サーバ SKU を確認するページ 10](#)
- [ステップ 2 AI インテント \(オプション\) ページ 11](#)
- [ステップ 3 管理モードを選択する \(必須\) ページ 12](#)
- [ステップ 4 ライザーカードを選択する \(必須\) ページ 13](#)
- [ステップ 5 CPU を選択するページ 15](#)
- [ステップ 6 メモリを選択するページ 18](#)
- [ステップ 7 ドライブを選択 \(必須\) ページ 20](#)
- [ステップ 8 オプション カードを選択しますページ 22](#)
- [ステップ 9 GPU カードを選択する \(オプション\)、ページページ 25](#)
- [ステップ 10 電源ユニットを注文するページ 27](#)
- [ステップ 11 入力電源コードを選択するページ 28](#)
- [ステップ 12 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケーブル マネジメント アームを選択するページ 32](#)
- [ステップ 13 セキュリティ デバイスを選択する \(オプション\) ページ 33](#)
- [ステップ 14 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する \(オプション\) ページ 34](#)

ステップ1 サーバ SKU を確認する

最上位の注文製品 ID (PID) は、次のように表示されます。表 2

表 2 トップレベルの注文 PID (メジャー ライン バンドル)

| 製品 ID (PID) | 説明 |
|-----------------|---|
| HCI-M8-VSAN-MLB | Cisco Compute Hyperconverged M8 with vSAN MLB |

サーバーの製品 ID (PID) を 表 3 から選択します。



注意：この製品は、承認済みバンドル以外で購入することはできません。(MLB の下で注文する必要があります)

表 3 Cisco Compute Hyperconverged HCIVS245C M8 All-NVMe vSAN 対応ノードの PID

| 製品 ID (PID) | 説明 |
|----------------|--|
| HCIVS245C-M8SN | Cisco Compute Hyperconverged HCI 245cM8 vSAN ノード |

Cisco コンピューティング ハイパーコンバージド HCIVS245C M8 All-NVMe vSAN 対応ノード：

- 24 ドライブバックプレーンを含む
- 電源ユニット、CPU、メモリ DIMM、ハード ディスク ドライブ (HDD)、ソリッド ステート ドライブ (SSD)、NVMe ドライブ、SD カード、ライザー 1、ライザー 2、ライザー 3、工具 不要レール キット、またはオプション カードは含まれません。



注：以降の手順に従い、必要なコンポーネントをサーバに追加してください。

ステップ 2 AI インテント (オプション)

AI インテントの選択

使用可能な AI Intent オプションは [表 4](#) にリストされています。

表 4 AI インテント

| 製品 ID (PID) | 説明 |
|--------------|----------------------|
| コンピューティング AI | コンピューティング人工知能のユースケース |
| コンピューティング | コンピューティングのその他の活用ケース |

ステップ 3 管理モードを選択する（必須）

- 使用可能な管理モードを [表 5](#) に示します。

表 5 管理モード

| 製品 ID (PID) | 説明 |
|-------------|---------------------------------|
| IMM 管理対象 | IMM モードでの UCS FI 接続サーバーの展開モード |
| UMM 管理対象 | UCSM モードでの UCS FI 接続サーバーの展開モード |
| ISM 管理対象 | スタンドアロン モードでの C シリーズ サーバーの展開モード |



注：Cisco UCS M8 サーバーは、UCS Manager (UCSM) をサポートする最後の世代です。M8 サーバーで UCSM を使用することを選択したお客様は、2027 年までに IMM への移行を積極的に計画する必要があります。

ステップ 4 ライザーカードを選択する（必須）

表 6 から希望のライザーを選択します。



注意：

- ライザー 2 を除き、ストレージ ライザーと I/O ライザーを混在させることはできません
- ライザー 3 を除き、第 4 世代と第 5 世代のライザーを混在させることはできません。

表 6 ライザーの PID




| 製品 ID (PID) | 説明 |
|---|---|
| オプション 1 | |
| UCSC-RIS1A-240-D (I/O ライザー、 第 4 世代) | <p>UCS C-Series M8 Riser1A; (x8;x16x, x8)、StBkt、(CPU1) (Gen4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x8 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします ■ スロット 3 はフルハイト、フル長、x8 で、シングル幅 GPU をサポートします <p> 注：このライザーは、UCSC-RIS2A-240-D、UCSC-RIS3A-240-D、または UCSC-RIS3C-240-D でのみ選択できます。</p> |
| UCSC-RIS1B-245M8 (ストレージ ライザー) | <p>UCS C シリーズ M8 2U ライザー 1B は、背面 SAS および NVMe ドライブをサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 1 は予約されています ■ ドライブ ベイ 102、x4 で、NVMe ドライブをサポート ■ ドライブ ベイ 101、x4 で、NVMe ドライブをサポート <p> 注：UCSC-RIS2A-240-D、UCSC-RIS2C-245M8、および UCSC-RIS3B-245M8。</p> |
| UCSC-RIS1C-245M8 (I/O ライザー、 第 5 世代) | <p>UCS C シリーズ M8 2U ライザー 1C PCIe 第 5 世代 (2x16)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x16 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします <p> 注：選択では、UCSC-RIS2C-245M8、UCSC-RIS3A-240-D、または UCSC-RIS3C-240-D でのみ選択できます。</p> |

表 6 ライザーの PID

| 製品 ID (PID) | 説明 |
|--|---|
| オプション 2 | |
| UCSC-RIS2A-240-D (I/O ライザー、 第 4 世代) | C245 M8 Riser2A;?x8;x16;x8?;StBkt;?CPU2? <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x8 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします ■ スロット 6 はフルハイト、フル長、x8 で、シングル幅 GPU をサポートします |
| UCSC-RIS2C-245M8 (I/O ライザー、 第 5 世代) | UCS C シリーズ M8 2U ライザー 2C PCIe 第 5 世代 (2x16) ; (CPU2) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x16 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします |
| オプション 3 (2-CPU を選択する必要があります) | |
| UCSC-RIS3A-240-D (I/O ライザー、 第 4 世代) | C245 M8 Riser3A?x8;x8?; StBkt;?CPU2??GEN4? <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 7 はフルハイト、フルレングス、x8 ■ スロット 8 はフルハイト、フルレングス、x8 |
| UCSC-RIS3B-245M8 (ストレージ ライ ザー、第 4 世代) | UCS C シリーズ M8 2U ライザー 3B は、背面 SAS および NVMe ドライブ (第 4 世代) をサポート <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ 104、x4、NVMe ドライブ ■ ドライブ ベイ 103、x4、NVMe ドライブ |
| UCSC-RIS3C-240-D (GPU ライザー) | C245 M8 ライザー 3C (第 4 世代) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 7 は 1 個のフルハイト、フル長、x16、ダブル幅 GPU をサポートします ■ スロット 8 はダブル幅 GPU によってブロックされています (未使用) |
| UCSC-RIS3D-245M8 (ストレージ ライ ザー、第 4 世代) | UCS C シリーズ M8 2U C245 ライザー 3D (第 4 世代) <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ x4、NVMe ドライブ ■ ドライブ ベイ x4、NVMe ドライブ |
| 注： 後でライザーと Raid コントローラを追加する場合は、アクセサリと一緒に注文 する 必要があることに注意してください。 | |

**注：**

- ライザー カードの詳細については、[ライザー カードの設定とオプション \(37 ページ\)](#) を参照してください。
- 特定のライザー スロットの GPU サポートについては、[表 12 \(25 ページ\)](#) を参照してください。

ステップ 5 CPU を選択する

- 第 5 世代 AMD EPYC™ プロセッサの特長は次のとおりです。
 - Infinity ファブリックインターコネクトを使用した CPU 間通信
 - 最大 512 MB のキャッシュ サイズ
 - 最大 160 コア
 - 電源：最大 400 W

CPU を選択する

- 使用可能な第 5 世代 AMD EPYC™ プロセッサについては、[表 7](#) を参照してください。



注意：

- 28°C [82.4°F] 以上で動作するシステムの場合、ファン障害があるか、Intel® Advanced Vector Extensions 512 (Intel® AVX-512) などの重い命令セットを多用してワークロードを実行すると、システムイベントログ (SEL) に記録された関連イベントで熱障害やパフォーマンス障害が発生する場合があります。
- 75W を超える GPU とともに注文した場合、選択した CPU の電力は 320W に制限されます。

表 7 使用可能な第 5 世代 AMD EPYC™ CPUs

| 製品 ID (PID) ¹ | 最大ソケット | コア | CPU 基本周波数 | CPU ブースと周波数 | デフォルト TDP | キャッシュサイズ (Cache Size) | DDR5 DIMM の最大クロック |
|-----------------------------|--------|-----|-----------|-------------|-----------|-----------------------|---------------------|
| | (S) | | (GHz) | (GHz) | (W) | (MB) | (MT/s) ² |
| 第 5 世代 EPYC 9005 シリーズ プロセッサ | | | | | | | |
| UCS-CPU-A9845 | 2S | 160 | 2.10 | 3.70 | 390 | 320 | 6000 |
| UCS-CPU-A9825 | 2S | 144 | 2.20 | 3.70 | 390 | 384 | 6000 |
| UCS-CPU-A9745 | 2S | 128 | 2.40 | 3.70 | 400 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9655 | 2S | 96 | 2.60 | 4.50 | 400 | 384 | 6000 |
| UCS-CPU-A9645 | 2S | 96 | 2.30 | 3.70 | 320 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9565 | 2S | 72 | 3.15 | 4.30 | 400 | 384 | 6000 |
| UCS-CPU-A9555 | 2S | 64 | 3.20 | 4.40 | 360 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9535 | 2S | 64 | 2.40 | 4.30 | 300 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9455 | 2S | 48 | 3.15 | 4.40 | 300 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9365 | 2S | 36 | 3.40 | 4.30 | 300 | 192 | 6000 |
| UCS-CPU-A9355 | 2S | 32 | 3.55 | 4.40 | 280 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9335 | 2S | 32 | 3.00 | 4.40 | 210 | 128 | 6000 |
| UCS-CPU-A9255 | 2S | 24 | 3.20 | 4.30 | 200 | 128 | 6000 |
| UCS-CPU-A9135 | 2S | 16 | 3.65 | 4.30 | 200 | 64 | 6000 |

表 7 使用可能な第 5 世代 AMD EPYC™ CPUs

| 製品 ID (PID) ¹ | 最大ソケット | コア | CPU 基本周波数 | CPU ブースと周波数 | デフォルト TDP | キャッシュサイズ (Cache Size) | DDR5 DIMM の最大クロック |
|--------------------------|--------|-----|-----------|-------------|-----------|-----------------------|---------------------|
| | (S) | (C) | GHz | GHz | (W) | (MB) | (MT/s) ² |
| UCS-CPU-A9115 | 2S | 16 | 2.60 | 4.10 | 125 | 64 | 6000 |
| UCS-CPU-A9015 | 2S | 8 | 3.60 | 4.10 | 125 | 64 | 6000 |
| UCS-CPU-A9575F | 2S | 64 | 3.30 | 5.00 | 400 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9475F | 2S | 48 | 3.65 | 4.80 | 400 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9375F | 2S | 32 | 3.80 | 4.80 | 320 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9275F | 2S | 24 | 4.10 | 4.80 | 320 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9175F | 2S | 16 | 4.20 | 5.00 | 320 | 512 | 6000 |
| UCS-CPU-A9655P | 1S | 96 | 2.60 | 4.50 | 400 | 384 | 6000 |
| UCS-CPU-A9555P | 1S | 64 | 3.20 | 4.40 | 360 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9455P | 1S | 48 | 3.15 | 4.40 | 300 | 256 | 6000 |
| UCS-CPU-A9355P | 1S | 32 | 3.55 | 4.40 | 280 | 256 | 6000 |

注：

1. 「P」で終わる CPU PID は、2 CPU システムでは使用できません。これらは 1 CPU システムでのみ使用できます。
2. 一部の CPU について、[表 9 \(19 ページ\)](#) に示すメモリアクセス速度よりも高速または低速な DIMM を選択した場合、DIMM のクロック速度は、CPU 側のメモリアクセスクロックと DIMM クロックのうちの低い方になります。

動作確認済みの構成

- 1 CPU システムの場合は、[表 7 \(15 ページ\)](#) から 1 つの CPU を選択します。
 - 2 CPU システムの場合は、[表 7 \(15 ページ\)](#) から 2 つの同一の CPU を選択します。
-



注：

- 2 CPU 構成では、サフィックスが「P」で終わる 2 つの CPU は使用できません。
 - 1 つの CPU に接尾辞「P」が付いたサーバを設定する場合、これらの CPU を 2 つ搭載した 2 CPU システムにアップグレードすることはできません。
-

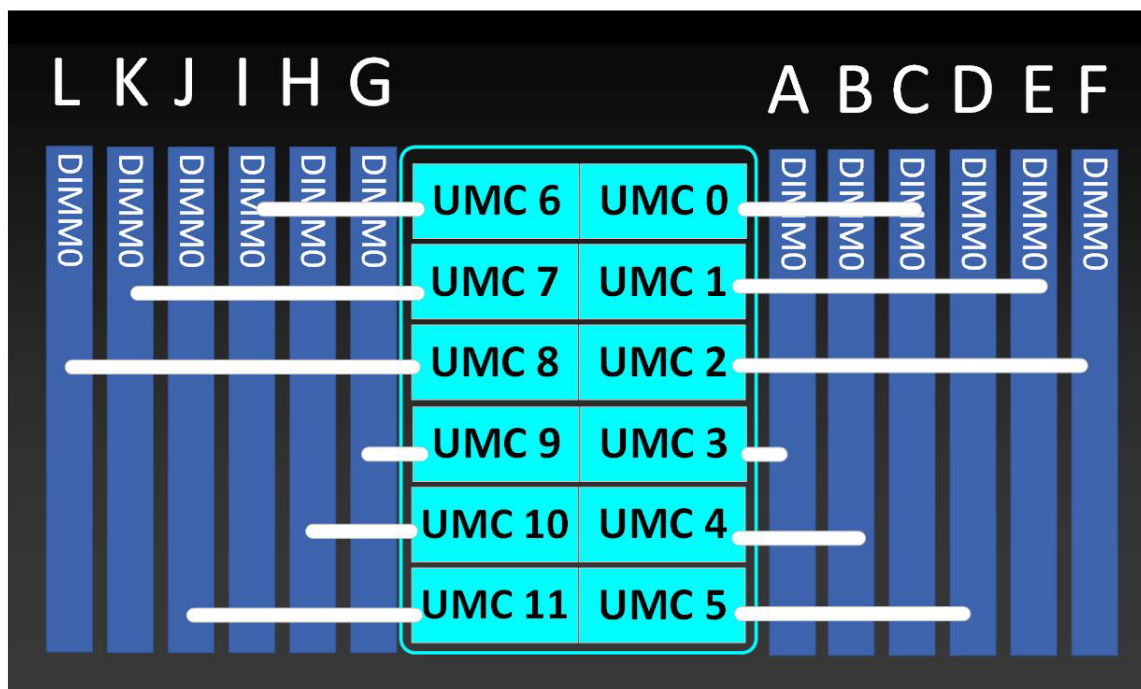
ステップ 6 メモリを選択する

表 8 次に、Cisco Compute Hyperconverged HCIVS245C M8 All-NVMe vSAN 対応ノードでサポートされるメイン メモリ DIMM の機能について説明します。

表 8 C245 M8 メイン メモリの機能

| メモリ DIMM サーバテクノロジー | 説明 |
|-------------------------|---|
| DDR5 メモリのクロック速度 | 第 5 世代 AMD EPYC™ CPU : 最大 6000 MT/ 秒 1DPC |
| 動作時の電圧 | 1.1 ボルト |
| DRAM ファブ密度 | 16Gb、24Gb、および 32Gb |
| DRAM DIMM タイプ | RDIMM (登録済み DDR5 DIMM) |
| メモリ DIMM 組織 | CPU ごとにメモリ DOMM チャンネル × 12。 チャンネルごとに 1 DIMM |
| サーバごとの DRAM DIMM の最大数 | 最大 24 (2 ソケット) |
| DRAM DIMM の密度とランク | 16GB 1Rx8、32GB 1Rx4、48GB 1Rx4、64GB 2Rx4、 96GB 2Rx4、128GB 4Rx4、128GB (32Gb) 2Rx4、256GB 8Rx4 |
| 最大システム容量 (DRAM DIMM のみ) | 6TB (24x256GB) |

図 4 12 チャンネル メモリ構成



DIMM の選択

表 9 に、サポートされるメモリ DIMM を示します。



注：

- 第 5 世代 AMD EPYC™ CPU とペアになっている場合。すべてのメモリ DIMM は Cisco DDR5-6400 メモリ PID である必要がありますが、メモリは AMD 第 5 世代 AMD EPYC™ CPU メモリ コントローラが最大 6000 MT/ 秒の最大速度で動作します。



注意：C245 M8 では、C245 サーバで 256GB DIMM が構成されている場合、周囲温度は最大 30°C に制限されます。256GB DIMM は、75 ワットを超える GPU を搭載したシステムでは使用できません。

表 9 使用可能な DDR5 DIMM (第 5 世代★ AMD EPYC™ CPUs)

| 製品 ID (PID) | PID の説明 | ランク / DIMM |
|--------------------------------------|-----------------------------------|------------|
| DDR5-6400 MT/ 秒 PID リスト ¹ | | |
| UCS-MR256G4RG5 | 256GB DDR5-6400 RDIMM 1Rx4 (32Gb) | 4 |
| UCS-MR128G2RG5 | 128GB DDR5-6400 RDIMM 2Rx4 (32Gb) | 2 |
| UCS-MRX96G2RF5 | 96GB DDR5-6400 RDIMM 2Rx4 (24Gb) | 2 |
| UCS-MRX64G2RE5 | 64GB DDR5-6400 RDIMM 2Rx4 (16Gb) | 2 |
| UCS-MRX48G1RF5 | 48GB DDR5-6400 RDIMM 1Rx4 (24Gb) | 1 |
| UCS-MRX32G1RE5 | 32GB DDR5-6400 RDIMM 1Rx4 (16Gb) | 1 |
| UCS-MRX16G1RE5 | 16GB DDR5-6400 RDIMM 1Rx8 (16Gb) | 1 |
| DIMM ブランク ² | | |
| UCS-DIMM-BLK | UCS DIMM ブランク | |

注：

- 一部の CPU についてより高速または低速な DIMM を選択した場合、DIMM のクロック速度は、CPU 側のクロックと DIMM クロックのうちの低い方になります。表 7 列の「最高 DDR5 DIMM クロック サポート」を確認してください。
- 適切な冷却エアフローを維持するために、空の DIMM スロットに DIMM ブランクを取り付ける必要があります。

メモリ構成と混合ルール



金律：すべての CPU ソケットのメモリは、同じように構成する必要があります。したがって、CPU-1 のメモリ構成は、2 ソケット システムの場合は CPU-2 と同じになります。バランスの取れていない装着はサポートされていません。

- システム速度は、CPU がサポートする DIMM 速度によって異なります。DIMM の速度については、[使用可能な第 5 世代 AMD EPYC™ CPUs \(15 ページ\)](#) を参照してください。
- サポートされているメモリ構成の詳細については、『[M8 メモリ ガイド](#)』を参照してください。

ステップ 7 ドライブを選択 (必須)

ドライブの標準仕様は次のとおりです。

- 2.5 インチ スモール フォーム ファクタ
- ホットプラグ可能
- ドライブはスレッド マウントされた状態で提供

ドライブを選択する

利用可能な NVMe SSD ドライブが [表 10](#) にリストされています



注意：シスコではさまざまなベンダーのソリッドステートドライブ (SSD) を使用しています。すべてのソリッド ステート ドライブ (SSD) は、物理的な書き込み制限の影響を受け、設定されている最大使用制限仕様は製造元によって異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用仕様を超えたソリッドステートドライブ (SSD) をシスコ単独の判断では交換しません。

表 10 使用可能な U.3 NVMe ドライブ

| 製品 ID (PID) | PID の説明 | ドライブ タイプ | キャパ シティ |
|------------------------------|--|-------------|------------|
| キャパシティ ドライブ | | | |
| UCS-NVMEG4-M1600D | 1.6TB 2.5 インチ U.3 15mm P7450 Hg Perf Hg End NVMe (3X) | NVMe | 1.6TB |
| UCS-NVMEG4-M1920D | 1.9TB 2.5 インチ U.3 15mm P7450 Hg Perf Med End NVMe | NVMe | 1.9TB |
| UCS-NVMEG4-M3840D | 3.8TB 2.5 インチ U.3 15mm P7450 Hg Perf Med End NVMe | NVMe | 3.8TB |
| UCS-NVMEG4-M7680D | 7.6TB 2.5 インチ U.3 15mm P7450 Hg Perf Med End NVMe | NVMe | 7.6TB |
| UCS-NVMEG4-M1536D | 15.3TB 2.5 インチ U.3 15mm P7450 Hg Perf Med End NVMe | NVMe | 15.3TB |
| UCS-NVMEG4-M3200D | 3.2TB 2.5 インチ U.3 15mm Micron P7450 Hg Perf Hg End NVMe (3X) | NVMe | 3.2TB |
| UCS-NVMEG4-M6400D | 6.4TB 2.5 インチ U.3 15mm Micron P7450 Hg Perf Hg End NVMe (3X) | NVMe | 6.4TB |
| ブート ドライブ (Boot Drive) | | | |
| HCI-M2-480G | 480GB M.2 SATA SSD | SATA | 480GB |
| HCI-M2480OA1V | 480GB M.2 Boot Solidigm S4520 SATA 1X SSD | SATA | 480GB |
| M.2 RAID コントローラ (内部) | | | |
| HCI-M2-HWRAID | Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ (SATA ドライブ用) | | |

動作確認済みの構成

- 2 ~ 8 台のキャパシティ ドライブ
 - M.2 Raid コントローラを搭載した 2 台のブート ドライブ
-



注：

- HW RAID コントローラを搭載したデュアル M.2 SATA SSD は、このソリューションでサポートされる唯一のブート構成です。
 - M.2 SATA SSD をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。
 - ブートに最適化された RAID コントローラには、1 台または 2 台の同一の M.2 SATA SSD を注文します。
 - 容量の異なる M.2 SATA SSD を混在させることはできません。
 - SATA M.2 ドライブは UEFI モードでのみ起動できます。レガシ ブート モードはサポートされていません。
 - CIMC は、ボリュームの設定とコントローラおよび取り付け済みの SATA M.2 のモニタリングに対応しています。
-

ステップ 8 オプション カードを選択します

最新のサーバ互換性については、<https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/>にあるハードウェアとソフトウェアの互換性リスト (HCL) を確認してください。

標準搭載されるカードは、次のとおりです。

- モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM)
- 仮想インターフェイスカード (VIC)
- ネットワーク インターフェイス カード (NIC)

オプション カードを選択する

使用可能なオプション カードを次に示します。表 11

表 11 使用可能な PCIe オプション カード

| 製品 ID (PID) | PID の説明 | 参照先 | カード サイズ ¹ |
|--|---|-------------------|----------------------|
| モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) /OCP | | | |
| UCSC-M-V5Q50GV2-D | Cisco UCS VIC 15427 クワッド ポート CNA MLOM (セキュア ブート付き) | mLOM | HHHL、SS |
| UCSC-M-V5D200GV2D | Cisco VIC 15237 2x 40/100/200G mLOM C シリーズ (セキュア ブート付き) | mLOM | HHHL、SS |
| 仮想インターフェイス カード (VIC) | | | |
| UCSC-P-V5Q50G-D | Cisco UCS VIC 15425 クワッド ポート 10/25/50G CNA PCIE | ライザー 1 または 2 | HHHL、SS |
| UCSC-P-V5D200G-D | Cisco UCS VIC 15235 デュアル ポート 40/100/200G CNA PCIE | ライザー 1 または 2 | HHHL、SS |
| ネットワーク インターフェイス カード (NIC) | | | |
| 25 GbE NIC | | | |
| UCSC-P-I8D25GF-D | Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC | ライザー 1、2、または 3 | HHHL、SS |

注：

1. HHHL = ハーフハイト、ハーフレンジス。HHHL = ハーフハイト、ハーフレンジス。SS = シングルスロット。DS = ダブルスロット

不具合

■ 1 CPU システムの場合：

- ライザー 1A および 1C のすべての PCIe スロットは、PCIe カードでサポートされています。
- ライザー 2 および 3 は、1-CPU システムにはサポートされません。
- 1 つのプラグイン PCIe VIC カードのみを 1-CPU システムに取り付けることができ、ライザー 1A のスロット 1 または 2、またはライザー 1C のスロット 1 に取り付けする必要があります。

- mLOM VIC カードをシャーシ内部の mLOM/OCP 3.0 スロットに取り付けるように注文して、2 枚の VIC カードを同時に動作させることができます。ダブル幅 GPU を注文する場合は、スロット 2 に取り付けする必要があります。PCIe VIC をスロット 1 に取り付けすることができます。プラグイン カードと mLOM/OCP 3.0 VIC カードの選択については、[表 11 \(22 ページ\)](#) を参照してください。
- 2 CPU システムの場合：
 - ライザー 1、2、および 3 のすべての PCIe スロットは、PCIe カードでサポートされています。
 - シャーシの内部の mLOM スロットに設置する mLOM VIC カードを注文することができます。最大 2 個の PCIe VIC を設置可能です。
 - － ライザー 1A と 2A を選択した場合、ライザー 1A のスロット 2 とライザー 2A のスロット 5 に 2 つの PCIe VIC を取り付けすることができます。GPU がライザー 1 のスロット 2、またはライザー 2A のスロット 5 に設置されている場合、NCSI の機能は自動的にライザー 1A のスロット 1 またはライザー 2A のスロット 4 に切り替えられます。したがって、Cisco PCIe VIC は、GPU がライザー 1A のスロット 2 とライザー 2A のスロット 5 に取り付けられている場合、ライザー 1A のスロット 1 とライザー 2A のスロット 4 に取り付けすることができます。
 - － ライザー 1C および 2C が選択されている場合、2 つの PCIe VIC をライザー 1C のスロット 1 とライザー 2C のスロット 4 に取り付けます。

プラグイン カードと mLOM VIC カードの選択については、[表 12 \(25 ページ\)](#) を参照してください。PCIe スロットの物理的な説明については、[上部カバーが外されたサーバー \(35 ページ\)](#) と下記の表も参照してください。

- このサーバでは、最大 2 つの PCIe Cisco VIC と MLOM VIC がサポートされます。シングルワイヤ管理は一度に 1 つの VIC でのみサポートされます。サーバに複数の VIC がインストールされている場合、NCSI が有効になっているスロットは一度に 1 つだけであり、シングルワイヤ管理の場合、NCSI 管理トラフィックでは、MLOM スロット、次にライザー 1A のスロット 2/ ライザー 1C のスロット 1、ライザー 2A のスロット 5/ ライザー 2C のスロット 4 が優先されます。複数のカードを装着する場合は、上記の優先順位でシングルワイヤ管理ケーブルを接続します。
- mLOM スロットに取り付けるとき、mLOM VIC または OCP NIC のどちらか（両方はできません）を発注できます。OCP NIC を注文する場合は、OCP NIC を mLOM スロットに取り付けるために OCP メカニカル キット (UCSC-OCP3-KIT) も取り付けする必要があります。



注：

- UCSM マネージド サーバは、PCIe VIC がインストールされているか、VIC が MLOM スロットにインストールされている場合のみ発見可能です。
- 一部の Cisco UCS 仮想インターフェイス カードには、VIC セキュア ブート テクノロジーが組み込まれており、サーバの起動時に VIC ハードウェアとファームウェアの整合性が確保されます。VIC セキュア ブートは Cisco のサーバレベルのセキュアブートとは無関係ですが、どちらのテクノロジーもお客様の機器が正規品であり、検証済みのファームウェアを実行していることを保証する Cisco の信頼モデルに貢献します。
- シスコの価格リストには掲載されていないが、オペレーティング システムが選択したカードと互換性があるか確認する、または UCS C240 M7 サーバで動作する追加のカードを確認するには、「[ハードウェア互換性リスト](#)」リンクを確認します。

オプションの PCIe オプション カード アクセサリを選択する

- 最初の起動時にサードパーティのイーサネット アダプタでは、最初に選択した光モジュールおよびケーブルとの相互運用性がテストされました。相互運用可能な光およびケーブルの初期リストについては、次の製品概要を確認してください。
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/third-party-adapters-listing.html>
- 15428 および VIC 15238 のサポートされる光およびケーブルのリストについては、次の VIC 15000 シリーズ データ シートを参照してください。
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/unified-computing-system-adapters/ucs-vic-15000-series-ds.html>
- Cisco Transceiver Module Group (TMG) は、Cisco の光およびケーブルを使用してテストを実施し、その結果を TMG 互換性マトリックスで公開しています。光モジュールおよび DAC との最新の互換性については、<https://tmgmatrix.cisco.com/> を参照してください。
- その他の接続オプションについては、次のリンクを参照してください。

Intel :

[製品ガイド](#)

[速度に関するホワイトペーパー](#)

ステップ 9 GPU カードを選択する (オプション)、ページ

GPU オプションの選択

利用可能な GPU PCIe オプションとライザー スロットの互換性は、[表 12](#) に記載されています。



注意：

- 256GB DIMM は GPU カードと組み合わせることができず、周囲温度は最大 28°C に制限されます。
- 複数の GPU>75W がインストールされている場合、通常の動作温度は 30°C [86°F] で、25°C [77°F] に低下し、ファンの障害が発生します。
- 75W を超える GPU で注文した場合、一部の CPU の電力は 320W に制限されます。



注：

- GPU を混在させることはできません。
- CIMC および UCSM 管理では固有の SBIOS ID が必要になるため、GPU カードはすべてシスコから購入してください。
- TDP が 150W 以上の GPU を注文した場合は、3 つのライザーすべてが必要であり、GPU エアブロッカーは、システム内の空のライザーの中央のスロットに取り付けられます。
- GPU がライザー 1A/1C のスロット 2、またはライザー 2A/2C のスロット 5 に設置されている場合、NCSI の機能は自動的にライザー 1A/1C のスロット 1 またはライザー 2A/2C のスロット 4 に切り替えられます。したがって GPU がスロット 2 と 5 に装着されている場合、Cisco PCIe VIC はスロット 1 と 4 に装着できます。複数の GPU を注文する場合は、[表 12 \(25 ページ\)](#) に示すように取り付ける必要があります。
- GPU の取り付け手順については、『[取り付けガイド](#)』を参照してください。

表 12 選択可能な PCIe GPU カード

| GPU 製品 ID (PID) | PID の説明 | カード サイズ | ノードご との最大 GPU | ライザー スロットの互換性 ¹ | | | |
|--------------------------|---|-------------|---------------------|----------------------------|---------------------------|-------------------------|------------------|
| | | | | ライザー 1A/1C | ライザー 2A/2C | ライザー 3C ² | ライザー 1B/3A/3B |
| UCSC-GPU-H100-NVL | NVIDIA H100 : 400W、92GB、 2-slot FHFL GPU | ダブル 幅 | 2 | スロット 2 (ライザー 1C のみ) | スロット 5 (ライザー 2C のみ) | 適用対象外 | 適用対象外 |
| UCSC-GPU-L40 | NVIDIA L40 : 300W、48GB、 2 スロット FHFL GPU | ダブル 幅 | 3 | slot 2 | スロット 5 | スロット 7 | 適用対象外 |
| UCSC-GPU-L4 ³ | NVIDIA L4:70W、 24GB、1 ス ロット HHH GPU | シング ルワイド | 8 | すべての スロット | すべての スロット | スロット 7 | スロット 7 |

表 12 選択可能な PCIe GPU カード

| GPU 製品 ID (PID) | PID の説明 | カード サイズ | ノードご との最大 GPU | ライザー スロットの互換性 ¹ | | | |
|----------------------------|--|------------|---------------------|----------------------------|---------------------------|--------|-------|
| | | | | slot 2 (ライザー 1C のみ) | スロット 5 (ライザー 2C のみ) | 適用対象外 | 適用対象外 |
| UCSC-GPU-L40S ⁴ | NVIDIA L40S : 350W、48GB、 2 スロット FHFL GPU | ダブル 幅 | 2 | slot 2 (ライザー 1C のみ) | スロット 5 (ライザー 2C のみ) | 適用対象外 | 適用対象外 |
| UCSC-GPU-A16-D | NVIDIA A16 PCIe 250W 4X16GB | ダブル 幅 | 3 | slot 2 | スロット 5 | スロット 7 | 適用対象外 |
| UCSC-GPU-MI210 | AMD Instinct MI210:300W、 64GB、2 ス ロット FHFL GPU | ダブル 幅 | 3 | slot 2 | スロット 5 | スロット 7 | 該当なし |

GPU に含まれるアクセサリ / スペア :

- GPU 対応構成を注文すると、サーバにはロープロファイル ヒートシンク PID (UCSC-HSLP-C45M8) と、GPU 用の特別なエアブロッカー PID (UCSC-RISAB-245M8) が付属しています。
- エア ダクト (UCSC-GPUAD-C245M8) は、ダブル幅の GPU に自動的に含まれませんが、構成時に選択する必要があります。GPU UCSC-GPU-L4 の場合、**エアー ダクトは必要ありません。**
- UCSC-GPU-L40S GPU の選択に含まれる CBL-G5GPU-C240M7 電源ケーブル。
- UCSC-GPU-L40 GPU の選択に含まれる CBL-L40GPU-C240M7 電源ケーブル。
- UCSC-GPU-MI210 の選択に含まれる UCS-P100CBL-240-D 電源ケーブル。

注 : 後で GPU を非 GPU 対応構成システムに追加する場合は、システム内の空のライザー、GPU エアダクト、ロープロファイル ヒートシンク、および必要なケーブルに GPU エアブロッカーをスペアの GPU と一緒に注文する必要がある場合があります。

注 :

1. 1C と 2C は第 5 世代ライザーで、1A と 2A は第 4 世代ライザーです。
2. サーバは、ライザー 3C で 1 つのフルハイト、フルレングス、ダブル幅 GPU (PCIe スロット 7 のみ) をサポートします。
3. L4 は、PCIe ライザーのすべてのスロットでサポートされます。ライザー 1A+2A+3A があり、8 つのスロットすべてに L4 を装着する場合、最大値は 8 になります。ケーブルは不要です。
4. Gen4 ライザーではサポートされません

ステップ 10 電源ユニットを注文する

電源ユニットは、M6 C シリーズ サーバへのホットプラグおよび工具不要の装着が可能な、共通の電気および物理設計を使用しています。各電源ユニットは、高効率の動作が保証されており、複数の出力オプションを提供します。このため、ユーザーはサーバ構成に基づいて「適切なサイズ」を選択でき、電力効率を向上させ、全体的なエネルギー コストを削減し、データセンター内での不必要な電力消費を回避できます。選択したオプション（CPU、ドライブ、メモリなど）に応じて必要な電力を計算するには、次のリンクにある電力計算ツールを使用してください。

<http://ucspowercalc.cisco.com> [英語]



警告：

- 2024 年¹ 月 1 日以降、欧州連合 (EU)、欧州経済領域 (EEA)、英国 (UK)、スイス、および Lot 9 規制を採用しているその他の国への出荷が許可されるのは、Titanium 定格の PSU のみです。
- DC PSU は Lot 9 規制の影響を受けず、EU/UK Lot 9 に準拠

表 13 電源モジュール

| 製品 ID (PID) | PID の説明 |
|--------------------------------|--|
| PSU (入力ハイ ライン 210VAC) | |
| UCSC-PSU1-1200W-D | C シリーズ サーバ用の 1200W チタニウム電源 |
| UCSC-PSUV21050D-D ¹ | ラック サーバー用 Cisco UCS 1050W -48V DC 電源 |
| UCSC-PSU1-1600W-D | UCS 1600W AC PSU Platinum (非 EU/UK Lot 9 準拠) |
| UCSC-PSU1-2300W-D | ラック サーバー チタン 用 Cisco UCS 2300W AC 電源 |
| PSU (入力ロー ライン 110VAC) | |
| UCSC-PSU1-1600W-D | UCS 1600W AC PSU Platinum (非 EU/UK Lot 9 準拠) |
| UCSC-PSU1-2300W-D | ラック サーバー チタン 用 Cisco UCS 2300W AC 電源 |

注：

1. 選択した場合、使用可能な DC 電源コード PID から選択する必要があります。



注： 1 台のサーバで 2 台の電源ユニットを使用する場合は、両方の電源ユニットが同一である必要があります。

ステップ 11 入力電源コードを選択する

表 14 および **表 15** を使用して、適切な AC 電源コードを選択します。電源コードは最大 2 本選択できます（省略可）。オプションの R2XX-DMYMPWRCORD を選択した場合、サーバーに電源コードは付属しません。



注：**表 14** に、2300 W 未満の電源を使用するサーバの電源コードを示します。**表 15** は、2300 W の電源を使用するサーバの電源コードを示します。2300 W 電源装置の電源コードは C19 コネクタを使用するため、2300 W 電源装置のコネクタにのみ適合します。

表 14 使用可能な電源コード（2300 W 未満のサーバ PSU 用）


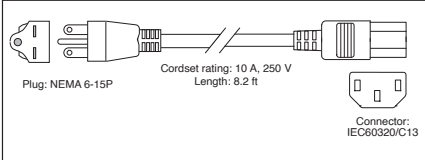
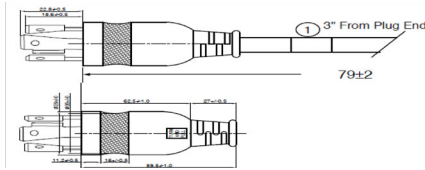
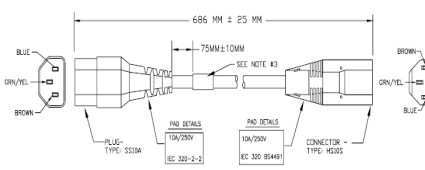
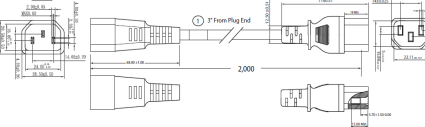
| 製品 ID (PID) | PID の説明 | イメージ |
|-------------------|--|--|
| 電源ケーブルなし | 環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません | |
| R2XX-DMYMPWRCORD | 電源コードなし（電源コードを選択しない場合のダミー PID） | 該当なし |
| CAB-48DC-40A-8AWG | C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A | Figure 1-3 CAB-48DC-40A-8AWG, DC Power Cord (3.5 m)  |
| CAB-N5K6A-NA | 電源コード、200/240 V 6 A（北米） |  |
| CAB-AC-L620-C13 | AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート |  |
| CAB-C13-CBN | CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V |  |
| CAB-C13-C14-2M | CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V |  |

表 14 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

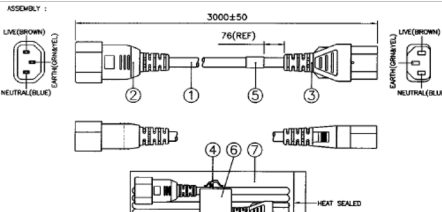
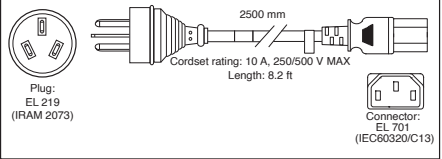
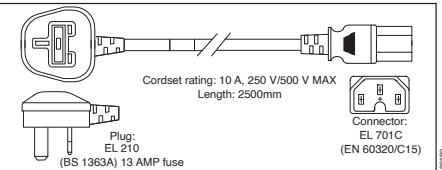
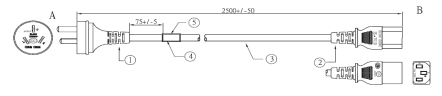
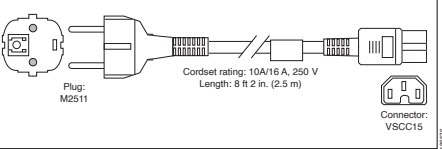
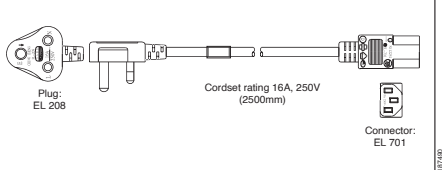
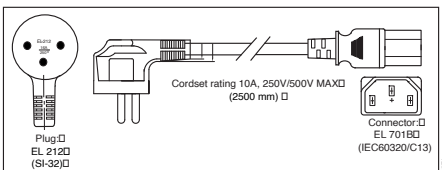
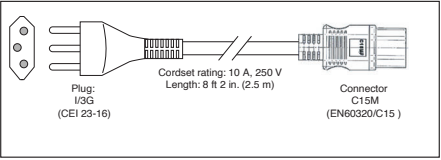
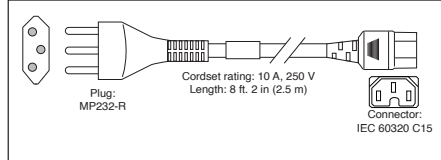
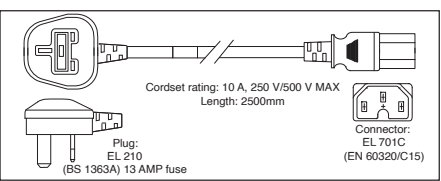
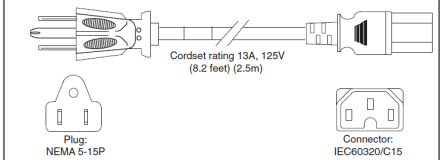
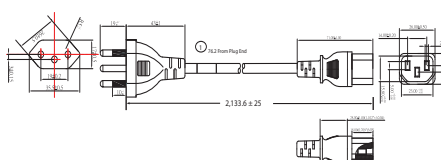
| 製品 ID (PID) | PID の説明 | イメージ |
|-------------------|--|--|
| CAB-C13-C14-AC | コード、PWR、JMP、 IEC60320/C14、IEC6 0320/C13、 3.0 m |  |
| CAB-250V-10A-AR | 電源コード、250 V、10 A (アルゼンチン仕様) |  |
| CAB-9K10A-AU | 電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ (オーストラリア) |  |
| CAB-250V-10A-CN | AC 電源コード、250 V、10 A (中国) |  |
| CAB-9K10A-EU | 電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ (EU) |  |
| CAB-250V-10A-ID | 電源コード、250 V、10 A (インド仕様) |  |
| CAB-C13-C14-3M-IN | 電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド | 図なし |
| CAB-C13-C14-IN | 電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド | 図なし |
| CAB-250V-10A-IS | 電源コード、SFS、250 V、10 A (イスラエル仕様) |  |

表 14 使用可能な電源コード（2300 W 未満のサーバ PSU 用）

| 製品 ID (PID) | PID の説明 | イメージ |
|----------------------------|--|--|
| CAB-9K10A-IT | 電源コード、250 VAC、10 A、 CEI 23-16/VII プラグ（イタリア） |  |
| CAB-9K10A-SW | 電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ（スイス仕様） |  |
| CAB-9K10A-UK | 電源コード、250 VAC、10 A、 BS1363 プラグ（13 A ヒューズ） （英国） |  |
| CAB-9K12A-NA ¹ | 電源コード、125 VAC、13 A、 NEMA 5-15 プラグ（北米） |  |
| CAB-250V-10A-BR | 電源コード、250 V、10 A （ブラジル） |  |
| CAB-C13-C14-2M-JP | 電源コード C13-C14、2 m （6.5 フィート）、日本 PSE マーク | 画像なし |
| CAB-9K10A-KOR ¹ | 電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ（韓国） | 画像なし |
| CAB-ACTW | AC 電源コード（台湾）、C13、 EL 302、2.3 m | 図なし |
| CAB-JPN-3PIN | 日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m | 画像なし |

注：

- この電源コードは定格が 125 V で、定格 1050 W 以下の PSU のみをサポートします。

表 15 使用可能な電源コード（2300 W PSU のサーバ用）

| 製品 ID (PID) | PID の説明 | イメージ |
|-------------------|--|------|
| CAB-C19-CBN | キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 16 A、C20-C19 コネクタ | 該当なし |
| CAB-S132-C19-ISRL | S132 ~ IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様 | 図なし |
| CAB-IR2073-C19-AR | IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様 | 図なし |
| CAB-BS1363-C19-UK | BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様 | 図なし |
| CAB-SABS-C19-IND | SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様 | 図なし |
| CAB-C2316-C19-IT | CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様 | 図なし |
| CAB-L520P-C19-US | NEMA L5-20 - IEC-C19、6 フィート、米国仕様 | 図なし |
| CAB-C14C19-10A-EU | 電源コード C14-C19 10A EU | 画像なし |
| CAB-US515P-C19-US | NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国仕様 | 図なし |
| CAB-US520-C19-US | NEMA 5-20 ~ IEC-C19 14 フィート米国仕様 | 図なし |
| CAB-US620P-C19-US | NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様 | 図なし |

ステップ 12 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケーブル マネジメント アームを選択する

工具不要レール キットを選択する

表 16 から工具不要レール キット、またはレール キットを選択します。

表 16 工具不要レール キットのオプション

| 製品 ID (PID) | PID の説明 |
|------------------|---|
| UCSC-RAIL-D | C225 & C245 M8 ラック サーバー用ボール ベアリング レール キット |
| UCSC-RAIL-NONE-D | レール キットオプションなし |



注：シスコでは、レールキットの最小数量を 1 つにすることを推奨しています。

オプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アームを選択する

リバーシブル ケーブル マネージメント アームは、サーバ背面の右または左のスライドレールのどちらかに取り付けて、ケーブルの整理に使用します。ケーブル マネジメント アームを注文する場合は、表 17 を参照してください。

表 17 ケーブル マネジメント アーム

| 製品 ID (PID) | PID の説明 |
|-----------------|---------------------------------------|
| UCSC-CMA-C240-D | C240 M8 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA |

工具不要レールキットとケーブル マネージメント アームの詳細については、次の URL の「Cisco UCS C245 M8 サーバー インストールおよびサービス ガイド」を参照してください。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html



注：サーバをラックにマウントする場合は、工具不要レール キットを選択する必要があります。M5 サーバと M6 サーバでは、同じレール キットと CMA を使用します。

ステップ 13 セキュリティ デバイスを選択する（オプション）

トラステッド プラットフォーム モジュール（TPM）は、プラットフォーム（サーバ）の認証に使用される情報を安全に格納できるコンピュータ チップ（マイクロコントローラ）です。これらのアーティファクトには、パスワード、証明書、または暗号キーを収録できます。プラットフォームが信頼性を維持していることを確認するうえで効果的なプラットフォームの尺度の保存でも、TPM を使用できます。すべての環境で安全なコンピューティングを実現するうえで、認証（プラットフォームがその表明どおりのものであることを証明すること）および立証（プラットフォームが信頼でき、セキュリティを維持していることを証明するプロセス）は必須の手順です。

シャーシ侵入スイッチは、サーバに対して不正アクセスがあった場合に通知します。

セキュリティ デバイスの選択情報を示します [表 18](#)。



注：

- このシステムで使用される TPM モジュールは、信頼されたコンピューティンググループ（TCG）で定義されている TPM v2.0 に準拠しています。また SPI にも準拠しています。
- TPM の取り付けは、工場出荷後にサポートされます。ただし、TPM は一方向ネジで取り付けられるため、交換したり、アップグレードしたり、別のサーバに取り付けたりすることはできません。TPM を取り付けしたサーバを返却する場合は、交換用サーバを新しい TPM とともにオーダーする必要があります。

表 18 セキュリティ デバイス

| 製品 ID (PID) | PID の説明 |
|--------------------|---|
| UCS-TPM2-002D-D | AMD M8 サーバ向け Trusted Platform Module 2.0 FIPS 140-2 および Windows 22 準拠 |
| UCSX-TPM-OPT-OUT-D | OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定 ¹ |
| UCSC-INT-SW02-D | C220、C240 M7 および C245 M8 シャーシ侵入スイッチ |

注：

1. ベアメタルまたはゲスト VM の展開には、Microsoft 認定の TPM 2.0 が必要であることに注意してください。TPM 2.0 のオプトアウトにより、Microsoft 認定資格が無効になります

ステップ 14 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する（オプション）

シャーシ前面にオプションのロックベゼルを取り付けることで、ドライブへの不正アクセスを防止できます。

表 19 からロック ベゼルを選択します。

表 19 ロック ベゼル オプション

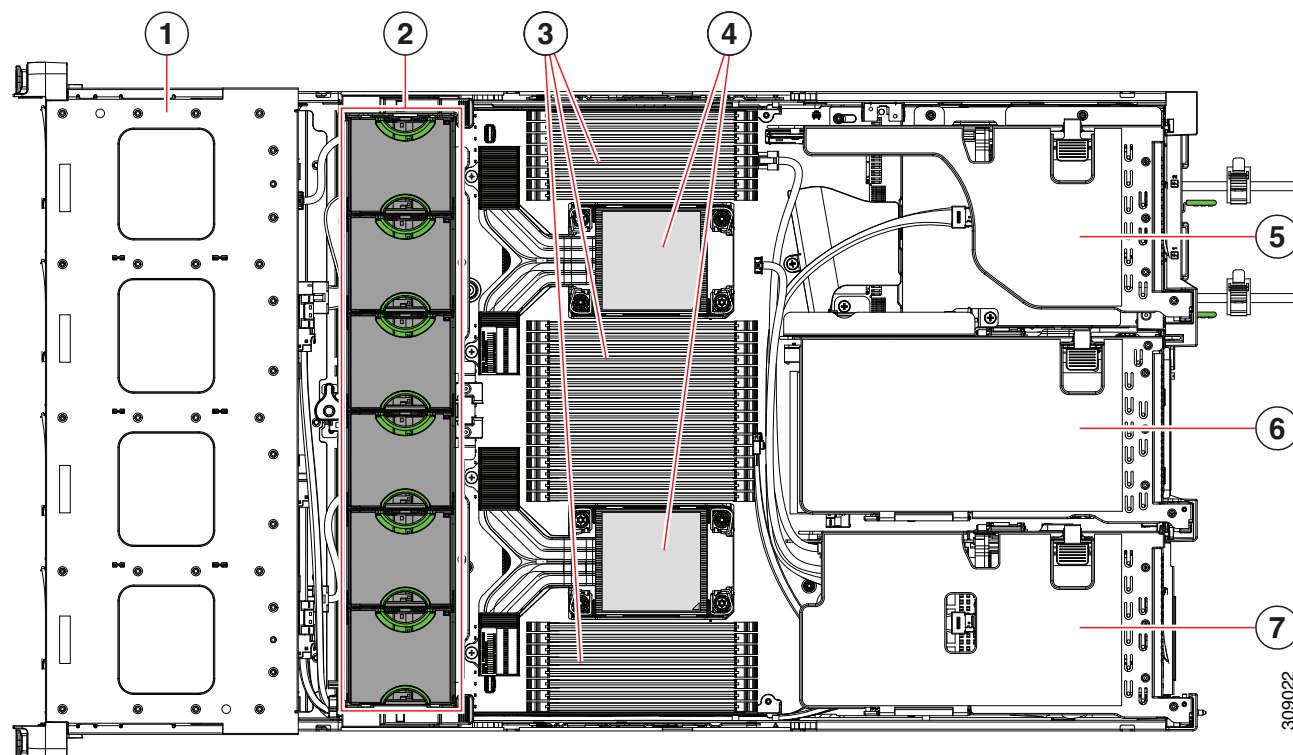
| 製品 ID (PID) | 説明 |
|-----------------|------------|
| UCSC-BZL-C240-D | セキュリティ ベゼル |

参考資料

シャーシ

図 5 は、上部カバーを外した状態のサーバー シャーシの内部です。

図 5 上部カバーが外されたサーバー



| | | | |
|---|--|---|--|
| 1 | フロントローディングドライブ ベイ。 | 2 | 冷却ファン モジュール (6、ホットスワップ可能) |
| 3 | マザーボード上の DIMM ソケット (CPU あたり 12 個) サーバの動作中は、エアー バッフルが DIMM と CPU の上にあります。エアー バッフルは、この図には表示されていません。 | 4 | CPU ソケット CPU 2 は上部にあり、CPU 1 は下部にあります。 |

| | | | |
|---|--|---|---|
| 5 | <p>PCIe ライザー 3 (PCIe スロット 7 と 8、番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 3A (I/O オプション)： <p>スロット 7 (x24 機械式、x8 電気式) は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします</p> <p>スロット 8 (x24 機械式、x8 電気式) は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 3B (ストレージ オプション)： <p>ドライブ ベイ 103 (x4 電気) は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします</p> <p>ドライブ ベイ 104 (x4 電気) は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 3C (GPU オプション)： <p>スロット 7 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイト、フル長、ダブル幅 GPU カードをサポートします</p> <p>スロット 8 が空 (NCSI サポートなし)</p> | 6 | <p>PCIe ライザー 2 (PCIe スロット 4、5、6 番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 2A (I/O オプション)： <p>スロット 4 (x24 機械式、x8 電気式) は、フルハイト、3/4 長のカードをサポートします。</p> <p>スロット 5 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします。</p> <p>スロット 6 (x16 機械式、x8 電気式) は、フルハイト、フル長のカードをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 2C (I/O オプション)： <p>スロット 4 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイト、3/4 長のカードをサポートします。</p> <p>スロット 5 (x16 機械式、x16 電気式) は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします。</p> |
| 7 | <p>PCIe ライザー 1 (PCIe スロット 1、2、3 番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1A (I/O オプション)： <p>スロット 1 (x24 機械式、x8 電気式) は、フルハイト、3/4 長のカードをサポートします。</p> <p>スロット 2 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします。</p> <p>スロット 3 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイト、フル長のカードをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1B (ストレージ オプション)： <p>スロット 1 は予約されています</p> <p>ドライブ ベイ 101 (x4 電気) は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします</p> <p>ドライブ ベイ 102 (x4 電気) は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1C (I/O オプション)： <p>スロット 1 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイト、3/4 長のカードをサポートします。</p> <p>スロット 2 (x16 機械式、x16 電気式) は、フルハイト、フル長の GPU カードをサポートします。</p> | - | |

ライザー カードの設定とオプション

ライザー カードの場所が 図6 に示されています。

図 6 ライザー カードの場所

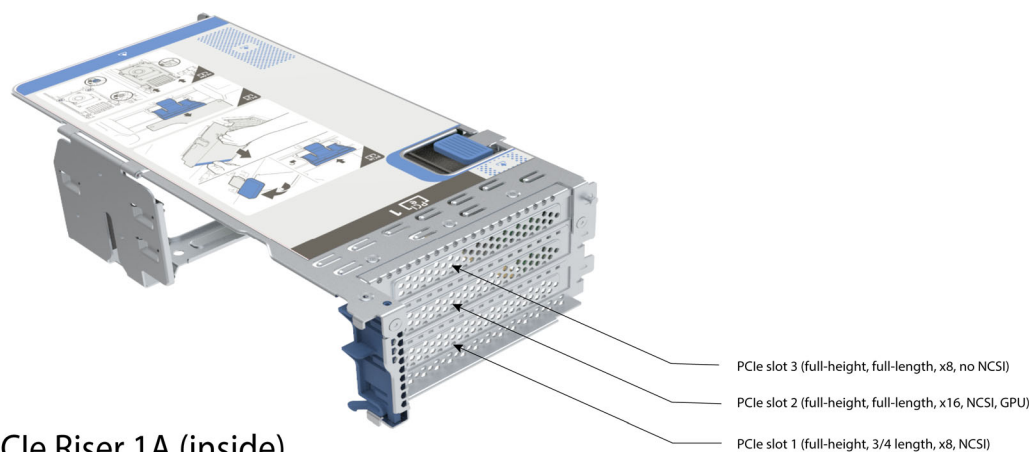


ライザー 1A

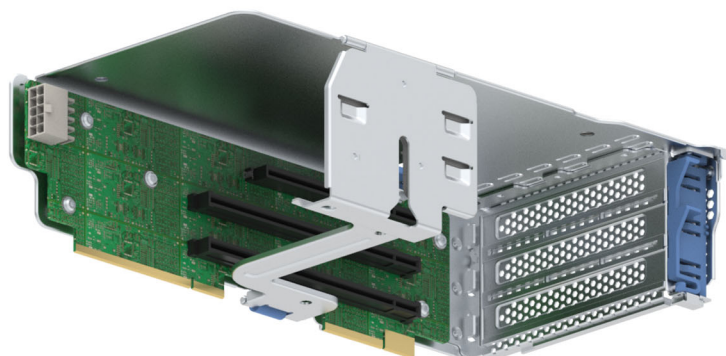
ライザー 1A 機械的な情報は、図7 に示されています。

図 7 ライザー カード 1A

PCIe Riser 1A (outside)



PCIe Riser 1A (inside)

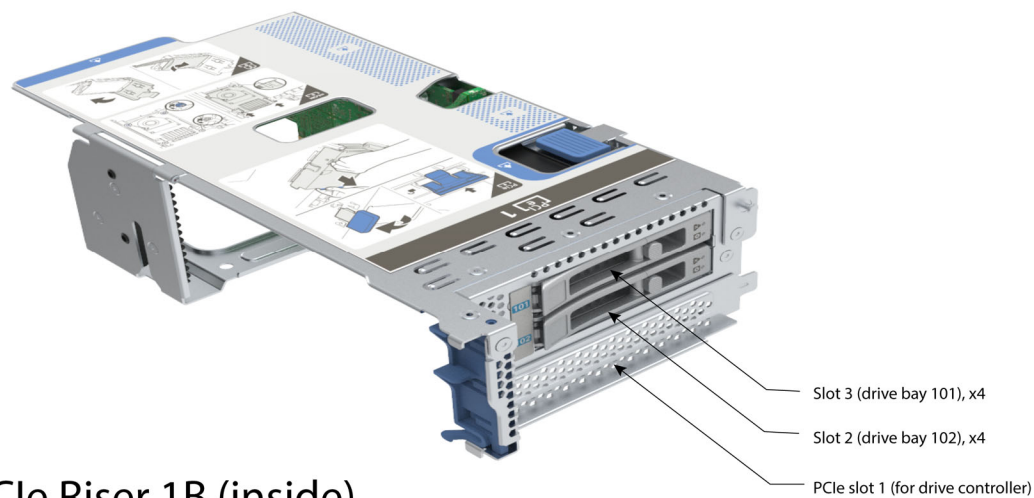


ライザー 1B

ライザー 1B 機械的な情報は、[図 8](#) に示されています。

図 8 ライザー カード 1B

PCIe Riser 1B (outside)



PCIe Riser 1B (inside)

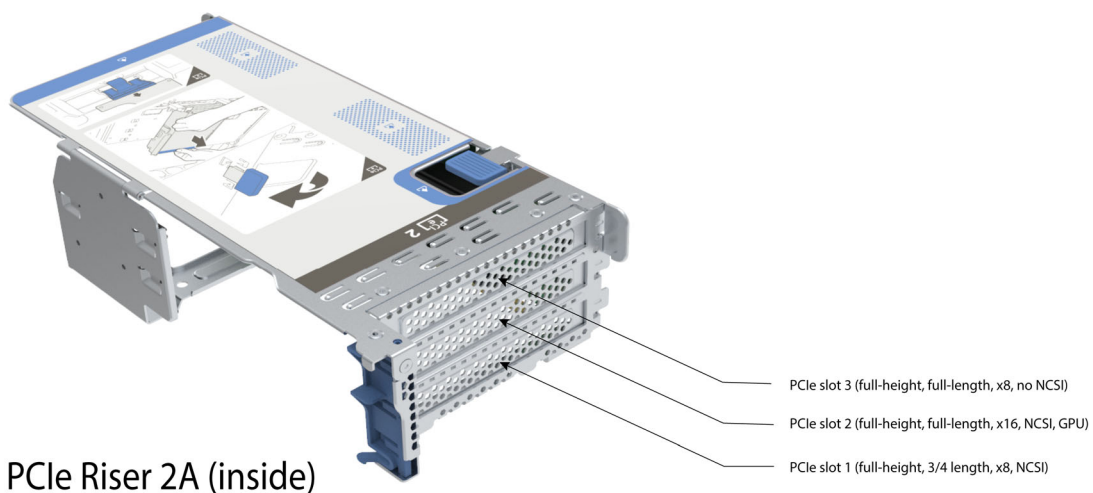


ライザー 2A

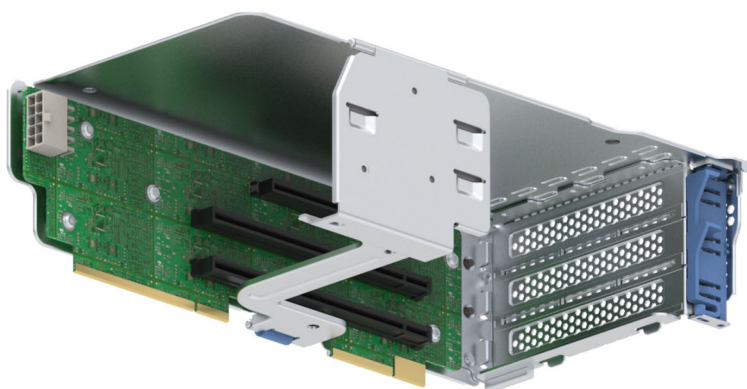
ライザー 2A 機械的な情報は、[図 9](#) に示されています。

図 9 ライザー カード 2A

PCIe Riser 2A (outside)



PCIe Riser 2A (inside)

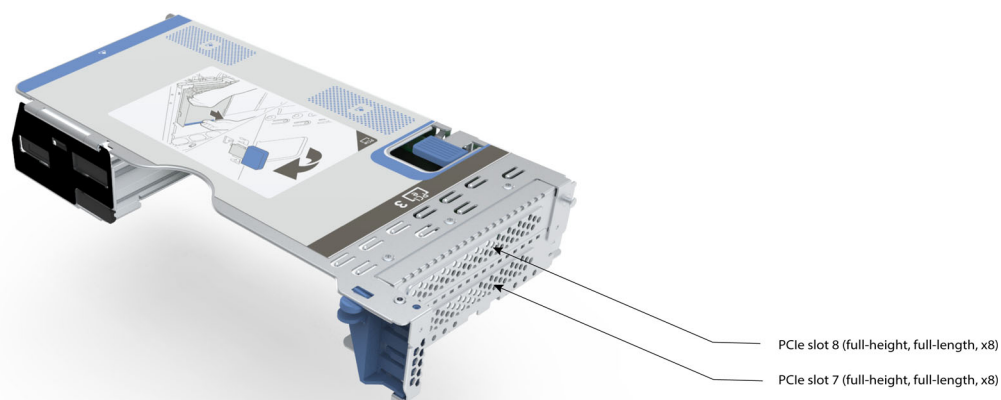


ライザー 3A

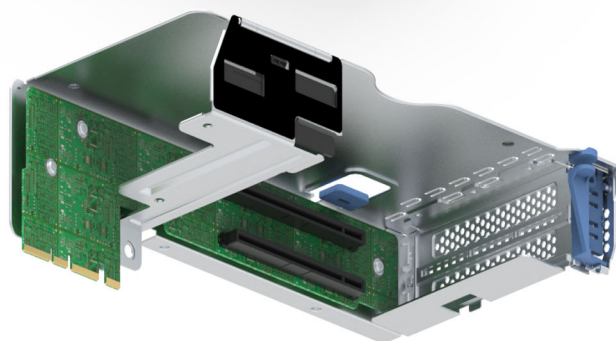
ライザー 3A 機械的な情報は、[図 10](#) に示されています。

図 10 ライザー カード 3A

PCIe Riser 3A (outside)



PCIe Riser 3A (inside)

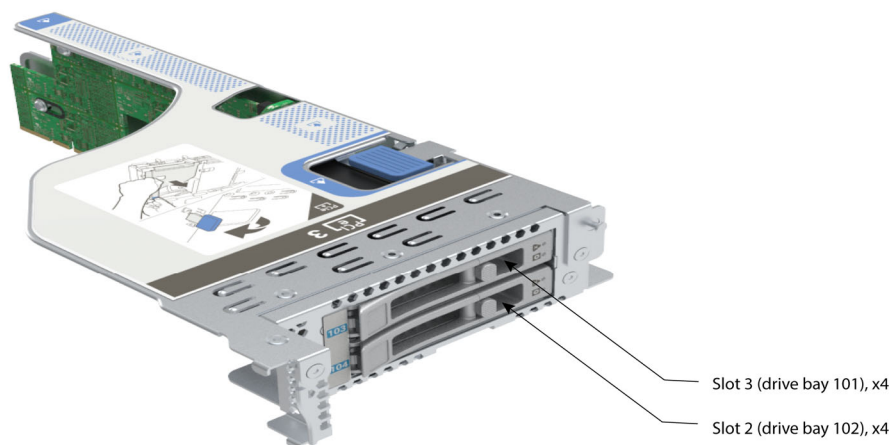


ライザー 3B

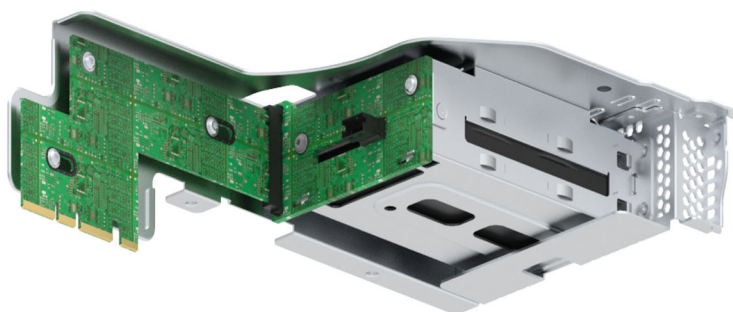
ライザー 3B 機械的な情報は、[図 11](#) に示されています。

図 11 ライザー カード 3B

PCIe Riser 3B (outside)



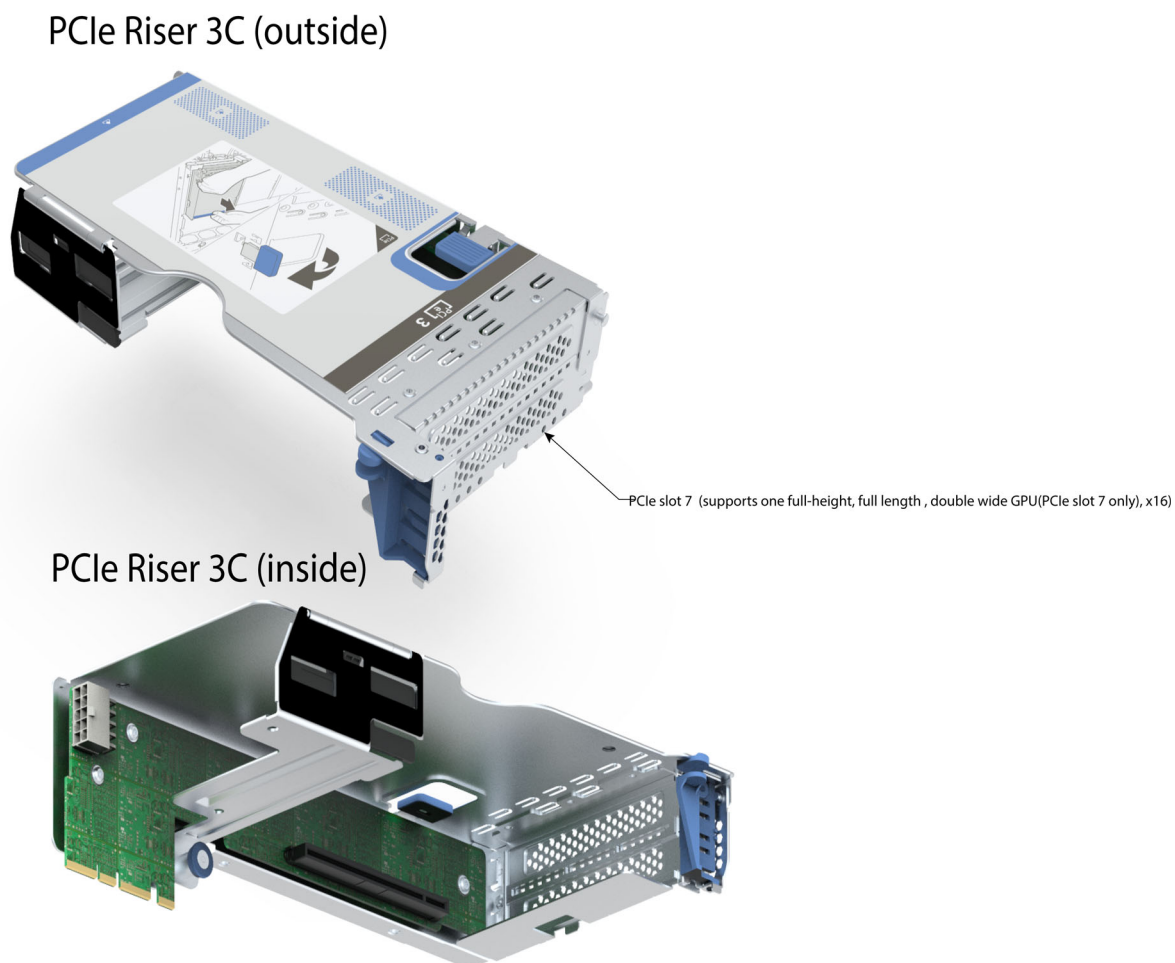
PCIe Riser 3B (inside)



ライザー 3C

ライザー 3C 機械的な情報は、[図 12](#) に示されています。

図 12 ライザー カード 3C

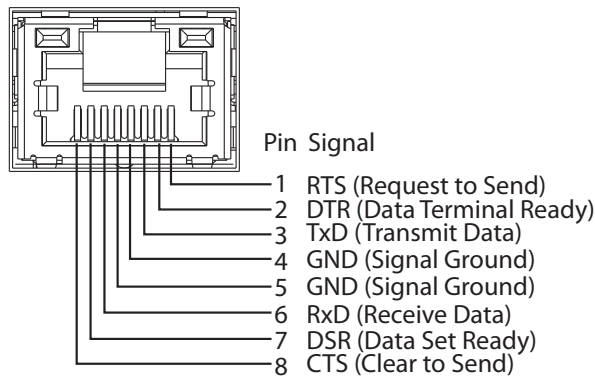


シリアル ポートの詳細

背面にある RJ-45 シリアル ポート コネクタのピン割り当ての詳細を [図 13](#) に示します。

図 13 シリアル ポート (RJ-45 のメス コネクタ) のピン割り当て

Serial Port (RJ-45 Female Connector)



KVM ケーブル

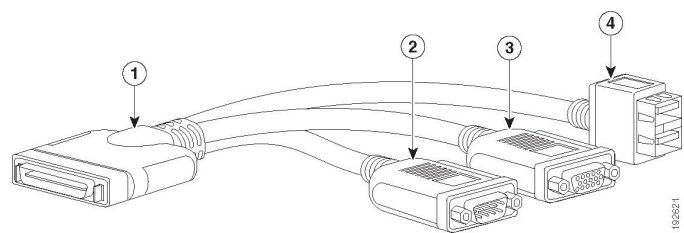
KVM ケーブルはサーバへの接続用のケーブルで、DB9 シリアル コネクタ、モニタ用の VGA コネクタ、キーボードおよびマウス用のデュアル USB 2.0 ポートが付いています。このケーブルを使用すると、サーバで実行されているオペレーティング システムと BIOS に直接接続できます。

KVM ケーブルの注文情報を [表 20](#) に示します。

表 20 KVM ケーブル

| 製品 ID (PID) | PID の説明 |
|-------------|------------------------|
| N20-BKVM | サーバコンソールポート用の KVM ケーブル |

図 14 KVM ケーブル



| | | | |
|---|---------------------|---|-----------------------------------|
| 1 | コネクタ (サーバの前面パネルに接続) | 3 | モニタ用の VGA コネクタ |
| 2 | DB-9 シリアル コネクタ | 4 | 2 ポート USB 2.0 コネクタ (マウスおよびキーボード用) |

技術仕様

寸法と重量

表 21 寸法と重量

| パラメータ | 値 |
|---|----------------------|
| 高さ | 8.7 cm (3.42 インチ) |
| 幅 (スラム ラッチを含みません) | 42.9 cm (16.9 インチ) |
| 幅 (スラム ラッチを含む) | 48.0 cm (18.9 インチ) |
| 奥行き | 76.2 cm (30 インチ) |
| 前面のスペース | 76 mm (3 インチ) |
| 周囲と側面の間に必要な隙間 | 25 mm (1 インチ) |
| 背面のスペース | 152 mm (6 インチ) |
| 重量 | |
| 次のオプション付きでレール キットなしの重量 : 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源 | 16.2 kg (35.7 ポンド) |
| 次のオプションとレール キット付きの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源 | 20 kg (44 ポンド) |
| 次のオプション付きでレール キットなしの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2400 W 電源 | 17 kg (37.6 ポンド) |
| 次のオプションとレール キット付きの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2400 W 電源 | 20.8 kg (45.9 ポンド) |
| 次のオプション付きでレール キットなしの重量 8 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源 | 20.28 kg (44.71 ポンド) |
| 次のオプションとレール キット付きの重量 8 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源 | 22.32 kg (49.2 ポンド) |
| 次のオプション付きでレール キットなしの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源 | 15 kg (33.14 ポンド) |
| 次のオプションとレール キット付きの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源 | 18.8 kg (41.45 ポンド) |
| 次のオプション付きでレール キットなしの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2400 W 電源 | 18.4 kg (40.55 ポンド) |
| 次のオプションとレール キット付きの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2400 W 電源 | 22.2 kg (48.86 ポンド) |

表 21 寸法と重量

| パラメータ | 値 |
|--|--------------------|
| 次のオプション付きでレール キットなしの重量 24 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源 | 26.7 kg (58.8 ポンド) |
| 次のオプションとレール キット付きの重量 24 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源 | 28 kg (61.7 ポンド) |

電源仕様

サーバには、以下の電源ユニットを使用できます。

- 1050 W V2 (DC) 電源ユニット (表 22 を参照)
- 1200 W (AC) 電源装置 (表 23 を参照)
- 1600 W (AC) 電源ユニット (表 24 を参照)
- 2300 W (AC) 電源ユニット (表 25 を参照)

表 22 電源仕様、1050 ワット V2 DC 電源

| パラメータ | 仕様 |
|------------------------------|-------------|
| 入力コネクタ | Molex 42820 |
| 入力電圧範囲 (V rms) | -48 |
| 最大許容入力電圧範囲 (V rms) | -40 ~ -72 |
| 周波数範囲 (Hz) | 該当なし |
| 最大許容周波数範囲 (Hz) | 該当なし |
| 最大定格出力 (W) | 1050 |
| 最大定格スタンバイ出力 (W) | 36 |
| 公称入力電圧 (V rms) | -48 |
| 公称入力電流 (A rms) | 24 |
| 公称入力電圧の最大入力 (W) | 1154 |
| 公称入力電圧の最大入力 (VA) | 1154 |
| 最小定格効率 (%) ¹ | 91 |
| 最小定格力率 ¹ | 該当なし |
| 最大突入電流 (A ピーク) | 15 |
| 最大突入電流 (ms) | 0.2 |
| 最小ライドスルー時間 (ms) ² | 5 |

注:

1. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
2. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります。

表 23 1200 W (AC) 電源ユニットの仕様

| パラメータ | 仕様 | | | |
|------------------------------|------------|-------|------|------|
| 入力コネクタ | IEC320 C14 | | | |
| 入力電圧範囲 (Vrms) | 100 ~ 240 | | | |
| 最大許容入力電圧範囲 (Vrms) | 90 ~ 264 | | | |
| 周波数範囲 (Hz) | 50 ~ 60 | | | |
| 最大許容周波数範囲 (Hz) | 47 ~ 63 | | | |
| 最大定格出力 (W) ¹ | 1100 | | 1200 | |
| 最大定格スタンバイ出力 (W) | 48 | | | |
| 公称入力電圧 (Vrms) | 100 | 120 | 208 | 230 |
| 公称入力電流 (Arms) | 12.97 | 10.62 | 6.47 | 5.84 |
| 公称入力電圧の最大入力 (W) | 1300 | 1264 | 1343 | 1340 |
| 公称入力電圧の最大入力 (VA) | 1300 | 1266 | 1345 | 1342 |
| 最小定格効率 (%) ² | 90 | 90 | 91 | 91 |
| 最小定格力率 ² | 0.97 | 0.97 | 0.97 | 0.97 |
| 最大突入電流 (A ピーク) | 20 | | | |
| 最大突入電流 (ms) | 0.2 | | | |
| 最小ライドスルー時間 (ms) ³ | 12 | | | |

注：

- ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 1100 W に制限されます
- これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

表 24 1600 W (AC) 電源ユニットの仕様

| パラメータ | 仕様 | | | |
|------------------------------|------------|------|------|------|
| 入力コネクタ | IEC320 C14 | | | |
| 入力電圧範囲 (V rms) | 200 ~ 240 | | | |
| 最大許容入力電圧範囲 (V rms) | 180 ~ 264 | | | |
| 周波数範囲 (Hz) | 50 ~ 60 | | | |
| 最大許容周波数範囲 (Hz) | 47 ~ 63 | | | |
| 最大定格出力 (W) | 1600 | | | |
| 最大定格スタンバイ出力 (W) | 36 | | | |
| 公称入力電圧 (V rms) | 100 | 120 | 208 | 230 |
| 公称入力電流 (A rms) | N/A | 該当なし | 8.8 | 7.9 |
| 公称入力電圧の最大入力 (W) | N/A | 該当なし | 1778 | 1758 |
| 公称入力電圧の最大入力 (VA) | N/A | 該当なし | 1833 | 1813 |
| 最小定格効率 (%) ¹ | N/A | 該当なし | 90 | 91 |
| 最小定格力率 ² | N/A | 該当なし | 0.97 | 0.97 |
| 最大突入電流 (A ピーク) | 30 | | | |
| 最大突入電流 (ms) | 0.2 | | | |
| 最小ライドスルー時間 (ms) ² | 12 | | | |

注：

- これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

表 25 2300 W (AC) 電源ユニットの仕様

| パラメータ | 仕様 | | | |
|------------------------------|------------|------|------|------|
| 入力コネクタ | IEC320 C20 | | | |
| 入力電圧範囲 (Vrms) | 100 ~ 240 | | | |
| 最大許容入力電圧範囲 (Vrms) | 90 ~ 264 | | | |
| 周波数範囲 (Hz) | 50 ~ 60 | | | |
| 最大許容周波数範囲 (Hz) | 47 ~ 63 | | | |
| 最大定格出力 (W) ¹ | 2300 | | | |
| 最大定格スタンバイ出力 (W) | 36 | | | |
| 公称入力電圧 (Vrms) | 100 | 120 | 208 | 230 |
| 公称入力電流 (Arms) | 13 | 11 | 12 | 10.8 |
| 公称入力電圧の最大入力 (W) | 1338 | 1330 | 2490 | 2480 |
| 公称入力電圧の最大入力 (VA) | 1351 | 1343 | 2515 | 2505 |
| 最小定格効率 (%) ² | 92 | 92 | 93 | 93 |
| 最小定格力率 ² | 0.99 | 0.99 | 0.97 | 0.97 |
| 最大突入電流 (A ピーク) | 30 | | | |
| 最大突入電流 (ms) | 0.2 | | | |
| 最小ライドスルー時間 (ms) ³ | 12 | | | |

注：

1. ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 1200 W に制限されます。
2. これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
3. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります



注：構成固有の電力仕様については、<http://ucspowercalc.cisco.com> にある Cisco UCS Power Calculator を使用してください。

環境仕様

Cisco Compute Hyperconverged HCIVS245C M8 All-NVMe vSAN 対応ノードの環境仕様を [表 26](#) に示します。

表 26 環境仕様

| パラメータ | 最小 |
|---|---|
| 動作温度 | <p>5°C ~ 35°C (ASHRAE Class A4 および / または Class A3 および / または Class A2 をサポート)</p> <p>ASHRAE クラス A3 は、製品エンジニアリングによって特に指定されていない限り、一般的なテスト プロファイルになります。</p> <p>システムは、18°C ~ 27°C の ASHRAE 推奨動作範囲全体で、1 つのファンの障害 (デュアル インペラハウジングの 1 つのインペラの障害) で動作し続けるものとします。望ましくありませんが、ファン障害時に消費電力および / または音響ノイズが増加することがあります。</p> |
| 非動作時温度 | 乾球温度 -40°C ~ 65°C (-40°F ~ 149°F) |
| 動作時の相対湿度 | 8% から 90% の相対湿度、結露しないこと、最大湿球 28°C (82.4°F) の動作温度範囲内 5°C (41°F から 122°F) |
| 非動作時相対湿度 | 相対湿度 5% ~ 93%、結露しないこと、乾球温度 20°C ~ 40°C の最大湿球温度は 28°C。 |
| 最長動作期間 | 無制限 |
| 動作高度 | 最大標高 3050 メートル (10,006 フィート) |
| 非動作高度 | 標高 0 ~ 12,000 メートル (39,370 フィート) |
| 音響レベル測定 A 特性 ISO7779 LWAd (Bels)、 23°C (73°F) で動作 | <p>2RU: 5.8B</p> <p>ラック取り付けされた製品: 6.8B</p> |
| 音圧レベル測定 A 特性 ISO7779 LpAm (dBA)、 23°C (73°F) で動作 | <p>2RU: 43dB</p> <p>ラック取り付けされた製品: 55dB</p> |

コンプライアンス要件

C シリーズ サーバの規制準拠要件を次に示します [表 27](#)。

表 27 UCS C シリーズの規制準拠要件

| パラメータ | 説明 |
|------------|--|
| 適合規格 | 本製品は、指令 2014/30/EU および 2014/35/EU による CE マーキングに準拠しています。 |
| 安全性 | UL 60950-1/62368-1 CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1/62368-1 IEC/EN 60950-1/62368-1 AS/NZS 62368.1 GB 4943.1-2022 CNS 15598-1:2020 |
| EMC：エミッション | 47CFR Part 15 (CFR 47) クラス A AS/NZS CISPR 32、クラス A CISPR32 クラス A EN55032 クラス A ICES003 クラス A VCCI-CISPR32 クラス A EN61000-3-2 EN61000-3-3 KS C 9832 クラス A EN 300386 クラス A |
| EMC：イミュニティ | EN55035 EN55024 CISPR24/35 EN300386 KS C 9835 IEC/EN61000-6-1 |

米国本社
Cisco Systems, Inc.
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
Cisco Systems (USA), Pte. Ltd.
シンガポール

ヨーロッパ本社
Cisco Systems International BV
Amsterdam, The Netherlands

2023 年 11 月発行

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/ja/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。1175152207 10/23

